



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 デリカフーズホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3392 URL <https://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大崎 善保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 仲山 紺之

TEL 03-3858-1037

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	35,701	21.0	450		512		462	
2022年3月期第3四半期	29,512	25.1	348		224		411	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 482百万円 ( %) 2022年3月期第3四半期 439百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	31.30	
2022年3月期第3四半期	27.85	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	23,327	6,650	28.5
2022年3月期	22,945	6,236	27.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 6,650百万円 2022年3月期 6,236百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	18.1	550		680		540		36.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	14,872,000 株	2022年3月期	14,872,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	99,297 株	2022年3月期	108,764 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	14,769,329 株	2022年3月期3Q	14,763,236 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
3. その他	10
(1) 最近における四半期毎の業績推移	10
(2) 部門別売上高の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染者数が増減を繰り返す中、行動制限の緩和による社会・経済活動正常化の動きが見られ、景気は緩やかな回復基調にある一方で、ロシアによるウクライナ侵攻等に起因したエネルギーや穀物等の価格上昇、為替相場の円安進行等の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である外食産業では、上記の通り新型コロナウイルス感染が収まりつつある中で需要が持ち直す傾向にあるものの、回復の足取りは業態ごとにばらつきが見られ、本格的な復調までには今しばらく時間を要する見通しです。加えて、資源価格や原材料価格の高騰、物流費や人件費の上昇等の影響等もあり、厳しい事業環境が続いています。

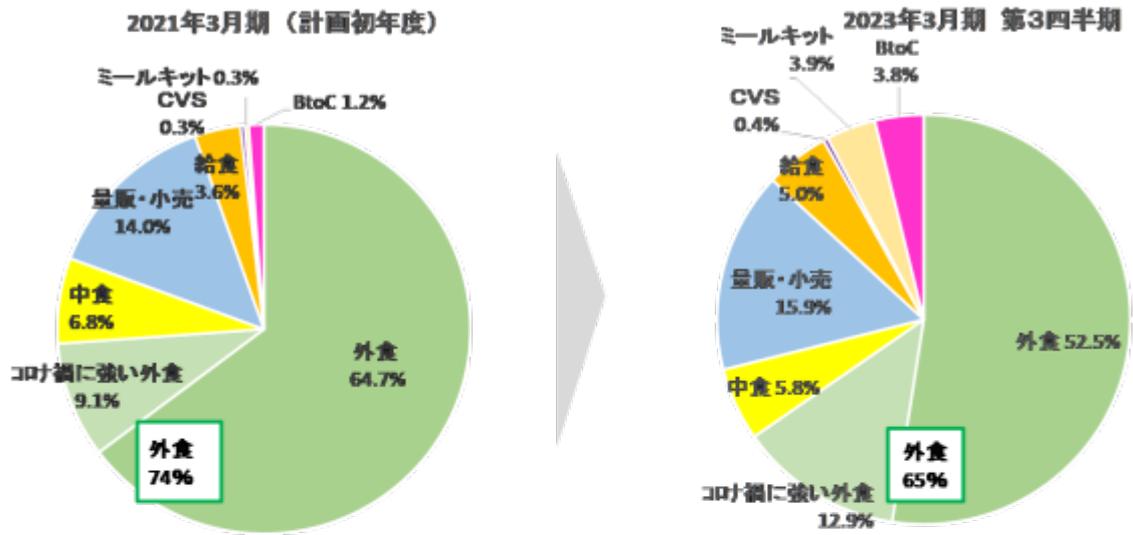
このような状況の中、当社グループにおきましては、引き続き従業員やお取引先様等の感染防止を最優先としながらも、2021年5月に発表しました中期経営計画「Transformation 2024」での基本方針のひとつである「事業ポートフォリオの変革」として取引業種の裾野拡大を推進し、新たなお取引先様ニーズへの積極的な対応を進めてまいりました。

また、中期経営計画におけるその他の基本方針である「青果物流通インフラの構築」、「サステナビリティ経営の推進」につきましても、物流拠点新設計画の具体化やフードロスの低減、次世代人材の育成を目的とした人的資本投資の強化など、それぞれの施策を推し進めております。さらに、ミールキットを手掛ける楽彩株式会社、デリカフーズ長崎株式会社を中心に、新分野であるBtoC事業の拡充も推し進め、着実に成果も上がり始めている状況です。

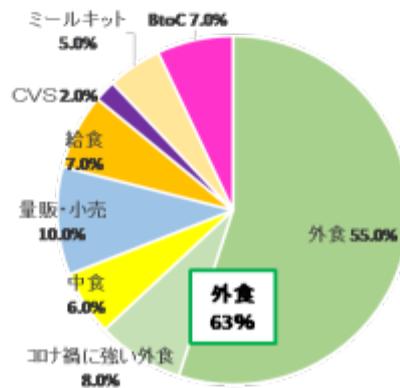
一方、仕入・在庫の厳格管理、廃棄ロスの削減、人員配置・物流の最適化などの効率運営を継続的に図り、収益体質の強化にも努めています。加えて、お取引様への丁寧な説明を実施した上での売価改善の効果もあり、一部の輸入商材の高騰や原材料価格の上昇を受けた諸経費の上昇などの影響はありましたが、収益力の改善が顕著になってきております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、9ヶ月間の売上高として過去最高の35,701百万円（前年同四半期比21.0%増）となりました。また、利益につきましても、当第3四半期連結累計期間の営業利益は450百万円（前年同四半期は348百万円の営業損失）、経常利益は512百万円（前年同四半期は224百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は462百万円（前年同四半期は411百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）と前年対比で大きく回復させ、全項目とも黒字転化を果たしております。なお、当第3四半期（3か月）の利益につきましては前年同期を更に上回る水準で、四半期ベースでの過去最高益更新とコロナ克服を果たしており、通期連結業績につきましても、今回上方修正をさせていただきました。

【事業ポートフォリオの変遷】



【参考】2024年3月期計画(中期経営計画)



## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、10,049百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1,059百万円減少した一方、売掛金が1,455百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、13,278百万円となりました。これは、主として有形固定資産の「その他」が284百万円減少した一方、建物及び構築物が129百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、23,327百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.1%増加し、8,694百万円となりました。これは、主として買掛金が466百万円、未払金が290百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、7,982百万円となりました。これは、主として長期借入金が698百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、16,677百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、6,650百万円となりました。これは、主として利益剰余金が388百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、売上高47,000百万円、営業利益550百万円、経常利益680百万円、親会社株主に帰属する当期純利益540百万円に修正いたします。

詳細につきましては、本日(2023年2月10日)発表の「通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,536,684	3,476,890
売掛金	4,351,806	5,806,960
商品及び製品	212,017	325,649
仕掛品	7,749	14,771
原材料及び貯蔵品	135,271	211,354
その他	325,559	216,404
貸倒引当金	△2,626	△3,010
流動資産合計	9,566,461	10,049,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,965,085	6,094,853
土地	3,914,760	3,914,760
その他（純額）	2,300,544	2,015,842
有形固定資産合計	12,180,391	12,025,456
無形固定資産		
その他	101,065	104,215
無形固定資産合計	101,065	104,215
投資その他の資産		
その他	1,101,295	1,150,788
貸倒引当金	△3,375	△1,667
投資その他の資産合計	1,097,919	1,149,121
固定資産合計	13,379,376	13,278,793
資産合計	22,945,838	23,327,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,269,137	2,735,782
短期借入金	2,330,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,408,336	1,444,888
未払法人税等	30,227	30,104
未払金	1,596,820	1,887,211
賞与引当金	87,625	32,348
その他	246,481	364,215
流動負債合計	7,968,628	8,694,551
固定負債		
長期借入金	7,724,304	7,025,582
退職給付に係る負債	163,330	175,524
資産除去債務	293,338	294,422
その他	559,365	487,103
固定負債合計	8,740,338	7,982,632
負債合計	16,708,967	16,677,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,377,113	1,377,113
資本剰余金	2,171,446	2,174,285
利益剰余金	2,595,085	2,983,528
自己株式	△24,808	△22,648
株主資本合計	6,118,837	6,512,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,255	139,263
退職給付に係る調整累計額	△4,221	△912
その他の包括利益累計額合計	118,033	138,351
純資産合計	6,236,870	6,650,630
負債純資産合計	22,945,838	23,327,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	29,512,416	35,701,560
売上原価	23,639,448	27,047,994
売上総利益	5,872,967	8,653,566
販売費及び一般管理費	6,221,717	8,203,247
営業利益又は営業損失(△)	△348,749	450,319
営業外収益		
受取利息	1,608	1,553
受取配当金	2,645	3,009
物品売却益	10,429	16,365
受取賃貸料	32,271	31,044
助成金収入	80,588	19,826
その他	25,470	24,682
営業外収益合計	153,014	96,481
営業外費用		
支払利息	25,702	29,029
その他	2,876	4,924
営業外費用合計	28,579	33,953
経常利益又は経常損失(△)	△224,314	512,847
特別利益		
固定資産売却益	53	1,354
補助金収入	—	5,448
受取保険金	—	15,800
その他	—	5
特別利益合計	53	22,608
特別損失		
固定資産除却損	2,931	13,323
投資有価証券評価損	10,500	—
不動産取得税等	7,353	—
訴訟関連損失	19,621	—
リース解約損	—	2,341
特別損失合計	40,407	15,665
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△264,667	519,789
法人税等	146,469	57,530
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△411,137	462,259
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△411,137	462,259

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△411,137	462,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,692	17,008
退職給付に係る調整額	△8,602	3,309
その他の包括利益合計	△28,295	20,317
四半期包括利益	△439,432	482,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△439,432	482,577
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、当社連結子会社であったデリカフーズ北海道(株)は、当社連結子会社であるデリカフーズ(株)を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社連結子会社であった(株)青果日和研究所は、当社連結子会社である楽彩(株)を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載いたしました新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

### 3. その他

#### (1) 最近における四半期毎の業績推移

2023年3月期（連結）

（単位：千円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	11,382,300	11,844,882	12,474,378	
営業利益	34,546	37,095	378,676	
経常利益	60,733	53,668	398,444	
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,450	64,680	354,127	
1株当たり四半期純利益	2.94円	4.38円	23.97円	
総資産	22,562,010	22,734,514	23,327,814	
純資産	6,217,985	6,302,686	6,650,630	
1株当たり純資産	421.18円	426.64円	450.20円	

2022年3月期（連結）

（単位：千円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	8,578,214	9,539,638	11,394,562	10,275,712
営業利益又は損失（△）	△282,168	△427,791	361,210	△48,376
経常利益又は損失（△）	△219,859	△391,238	386,784	△18,402
親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失（△）	△322,113	△445,887	356,863	△335,406
1株当たり四半期純利益又は損失（△）	△21.82円	△30.20円	24.17円	△22.72円
総資産	22,315,115	21,858,619	22,667,260	22,945,838
純資産	6,714,353	6,295,915	6,603,537	6,236,870
1株当たり純資産	454.80円	426.46円	447.30円	422.46円

#### (2) 部門別売上高の状況

	2022年3月期 第3四半期 (自 2021年4月1日) (至 2021年12月31日)		2023年3月期 第3四半期 (自 2022年4月1日) (至 2022年12月31日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門	13,915,064	47.2	16,175,932	45.3	2,260,867	16.3
ホール野菜部門	10,900,516	36.9	13,887,935	38.9	2,987,419	27.4
その他部門	4,696,835	15.9	5,637,693	15.8	940,857	20.0
合計	29,512,416	100.0	35,701,560	100.0	6,189,144	21.0